

2025 年 12 月 26 日

広島電鉄株式会社

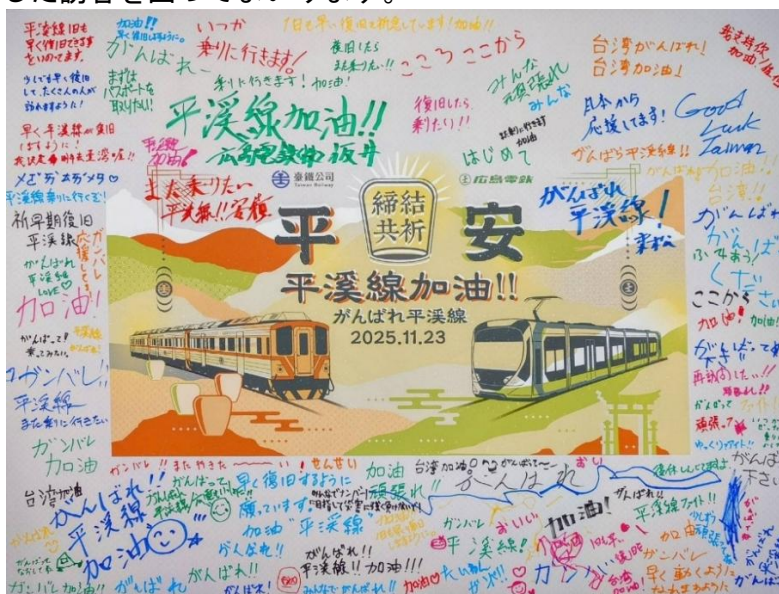
姉妹鉄道の国営台湾鐵路株式会社平溪線へ応援フラッグを贈呈

～広島から、豪雨災害で運休中の平溪線へエール～

広島電鉄株式会社（本社：広島県広島市中区、代表取締役社長：仮井康裕）は、姉妹鉄道を締結している国営台湾鐵路株式会社（Taiwan Railway Corporation, Ltd.）（以下「台湾鐵路」）の平溪線に応援フラッグを贈呈しました。

台湾鐵路の平溪線は、豪雨による土砂崩れ被害の影響で、2025 年 10 月から 2026 年 1 月まで全線運休し、復旧作業が進められているところです。姉妹鉄道の日も早い復旧を願い、このたび広島の皆様からの手書きのメッセージを集めた応援フラッグを制作しました。

復旧に向けたエールを送るとともに、復旧後も継続的に関係機関等とも連携を進めながら広島と台湾双方の鉄道を活かした誘客を図ってまいります。



■応援フラッグ概要

大きさ 縦 72.8cm、横 103cm

デザイン 姉妹鉄道締結式典で使用したイラストをベースに「がんばれ平溪線」の文字を配したもの

メッセージ 2025 年 11 月 23 日に開催した「ひろでんの日 2025」来場者による寄せ書き



応援フラッグに記入する仮井 康裕代表取締役社長

■台湾鐵路平溪線との姉妹鉄道締結について

2024 年 11 月より、両鉄道の友好関係を推進し、相互送客と鉄道技術の交流等を通じてお互いの発展に寄与することを目的に姉妹鉄道を締結しております。主な取り組みとして、広島電鉄と台湾鐵路の企画乗車券について、一方の事業者の使用済み乗車券を他方の交換場所へ持参したお客様に対し、自社の乗車券と無償で交換する「乗車券交流」の取り組みを実施しています。

■国営台湾鐵路株式会社 平溪線について

平溪線は、日本統治下の 1921 年に開業した 12.9km の路線で、かつては炭鉱関係者の足として活躍し、閉山してからは溪谷や山並みなどの景色を楽しむ人気の観光路線です。

豪雨による土砂崩れ被害の復旧工事のため、2026 年 1 月 30 日まで運休し、バスによる代行運行を実施しています。

